

や い は ち トピックス



カローリングの風景

「ほれ、まっすぐ行けよ!!」

波賀支部では六十五歳以上のひとり暮らしの会「ひまわりの会」を作り、会員の中から地区のお世話を決めて年数回のつどいを開催しています。三月二十三日にメイプル福祉センターで「春のつどい」を開き、二十五名の方が参加されました。頭や体を使ったレクリエーションや道の駅での昼食、そして買い物ツアーを楽しみました。

は が
楽しく元気に
つどいを開催!

ひまわりの会



道の駅「みなみ波賀」で
「町内やけど初めて来たわ!」

しほりによつと笑つたわ」と笑顔がはじける会話も飛び出しました。

ゆつくりお茶を飲みながら日頃の出来事や昔話に話もはずみ、「楽しかったな、また会おうで。元気でやろな。」「つぎ会うんが楽しみや。再々してほしいなあ」と、次回への期待と活力につながる言葉も聞けました。

一人でも多くの方に参加していただけるよう、今後は参加者のみなさんが意見を出して企画にも参加できる場を作り、他の支部と合同でつどいの開催など、交流の輪を広げていきたいと思っています。

(波賀支部 森井裕矢)

さ く ち
たまには
”ほつ”と息抜き

あゆみの会



小物作りも、色に癒されます

「あゆみの会」は、千種支部の介護者の会です。共にほちほち歩んでいこうという意味をこめて名づけられました。毎月一回、茶話会を中心に、介護に対するストレスや不安を、気軽に情報交換し、リフレッシュできる場として参加されています。

時には、会員お手製のお菓子をいただき、ますます会話が弾むこともあります。また、花見や食事に出かけたり、手

このように、介護者が抱える悩みや、介護者だけでは解決できない問題を、周りの人にも理解を求め、介護者の気持ちに寄り添い、考えることができる地域を社協は目指しています。

(千種支部 山本めぐみ)



ミニ夏祭りでの金魚すくい!!